

問1 長野県において、スキー場や高原、温泉といった観光資源が豊富に存在し、多くの観光客を集めている理由を説明したものと
して、地理的な背景を踏まえた最も適切な記述を選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）

- 中部地方に位置し、日本アルプスなどの標高の高い山々が連なる地形条件と、冬の豊富な積雪、そして火山活動による恩恵があるため。
- 県全域がなだらかな平野部で構成されており、冷涼な気候を利用した大規模なショッピングセンターの建設が容易であったため。
- 日本海に面した長い海岸線を持っており、対馬海流の影響で一年を通じて温暖な気候が続き、沿岸部の開発が進んでいるため。
- 都心からの距離が近いこと、山岳地帯をすべて切り開いてゴルフ場や遊園地などの人工的な娯楽施設を県内に集中させたため。

問2 山地から平地へと川が流れ出る場所に形成された、扇を広げたような地形である扇状地について、その中央部の緩やかな斜面で果樹栽培が盛んに行われている理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 群馬県公立入試 類似）

- 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため
- 標高が低く周囲から水が集まりやすいため、常に湿潤な環境を好む果物に適しているため
- 地盤が非常に硬く、大型の農業機械を導入した大規模な平地農業に適しているため
- 年間を通して霧が発生しやすく、直射日光を避ける必要がある果物の栽培に適しているため

問3 日本の工業地帯・地域別の統計において、全国の工業生産額の約27.1%を占め、第1位となっている地域の特徴として最も適切なものはどれか。（2015年 大分県公立入試 類似）

- 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。
- 印刷・出版業が集積し、東京都を中心とした巨大な消費地に隣接する京浜工業地帯を中心としている。
- 石油化学コンビナートが沿岸部に形成され、化学工業の割合が高い瀬戸内工業地域を中心としている。
- 古くから繊維工業や金属工業が発展し、現在は中小の機械工場が密集する阪神工業地帯を含んでいる。

問4 中部地方の政治・経済の中核を担い、愛知県の県庁所在地となっている都市はどこか。この都市の周辺では中京工業地帯の中心として、自動車工業をはじめとする製造業が高度に発達している。（2026年 富山公立入試 類似）

- 名古屋市
- 静岡市
- 岐阜市
- 津市

問5 ある地方の農業統計において、耕地面積が約45,000ヘクタールであるのに対し、そのうち田の面積が40,000ヘクタールを超えており、田の割合が8割を大きく上回っていることが示されています。このような特徴を持つ「あ」にあてはまる県として、最も適切なものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

- 新潟県
- 長野県
- 静岡県
- 宮崎県

問6 日本の主な工業地帯・地域における製造品出荷額の割合を示した統計において、機械工業が全体の約7割という突出した高さを示し、特に輸送用機械の製造が中心となっている工業地域はどこですか。（2023年 香川公立入試 類似）

- 東海工業地域
- 瀬戸内工業地域
- 北九州工業地域
- 阪神工業地帯

問7 北陸地方において、冬季の降水量が夏季の降水量を大きく上回る要因について説明したものととして、最も適切な内容を選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

- 冬に吹く湿った北西の季節風が、日本海上で水蒸気を補給し、山脈にぶつかって上昇気流を発生させるため。
- 冬に吹く湿った南東の季節風が、太平洋側から吹き込み、奥羽山脈を越える際に大量の雪を降らせるため。
- 日本海側を流れる寒流の影響により、冬季に大気不安定になり、低気圧が停滞しやすくなるため。
- 年間を通じて吹く偏西風が、冬になると勢力を強め、大陸の乾燥した空気を直接日本列島へ運ぶため。

問8 北陸新幹線が福井駅から軽井沢駅の間を走行する際、車窓からは中部地方特有の険しい山岳景観を望むことができます。この路線の北側に広がる飛騨山脈が、周辺地域の生活や産業に与えている影響や特徴を説明したものととして、背景や位置関係が最も適切なものはどれですか。（2024年 福井公立入試 類似）

- 飛騨山脈は大規模な砂防ダムや水力発電所が建設されるなど、急峻な地形を利用した開発が行われてきた。
- 飛騨山脈は標高が低く平坦な土地が多いため、新幹線の沿線には広大な工業団地が形成されている。
- 飛騨山脈は太平洋側に位置しているため、冬には乾燥した季節風を遮り、北陸地方に晴天をもたらす要因となっている。
- 飛騨山脈は四国地方と中国地方の境界をなしており、古くから交通の要所としてトンネル整備が進んでいた。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 中部地方に位置し、日本アルプスなどの標高の高い山々が連なる地形条件と、冬の豊富な積雪、そして火山活動による恩恵があるため。	長野県の観光は、その険しい地形と気候条件に深く結びついています。標高の高い山々は夏場の避暑地（高原）や登山客を惹きつけ、冬の季節風がもたらす雪はスキー場などのスポーツ施設を支えています。また、山岳地帯に付随する火山活動は、県内各地に豊富な温泉地を生み出す要因となっており、これらが一体となって長野県の観光魅力を形成しています。
問2	答え 1 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため	扇状地は川が運んできた砂礫（砂や石）が堆積してできた地形であるため、地表に降った雨や水が地下へ浸透しやすく、非常に水はけが良いという性質を持っています。水田にするには水持ちが悪く不向きですが、根が腐るのを防ぎ適度な乾燥を好むブドウやモモなどの果樹栽培には極めて適した条件を備えています。このため、土地利用として果樹園が優先的に配置されます。
問3	答え 1 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。	中部地方の太平洋側に位置する中京工業地帯は、愛知県の豊田市などを中心に世界的な自動車産業の集積地となっており、日本の工業生産額において長年第1位を維持しています。特に輸送用機械の占める割合が極めて高いことが、全体の生産額を押し上げる大きな要因となっています。
問4	答え 1 名古屋市	愛知県の県庁所在地である名古屋市は、中部地方で最大の人口を抱える大都市です。中京工業地帯の核として、周辺の豊田市などととも世界的な自動車産業の集積地を形成しており、経済的に重要な役割を果たしています。
問5	答え 1 新潟県	耕地面積に占める田の割合が80%を超えるのは、北陸地方の県に顕著な特徴です。新潟県は日本最大の米の生産地であり、広大な越後平野を中心に大規模な稲作が行われています。選択肢の中で北陸地方に属し、かつ耕地面積に占める田の割合が極めて高い条件を満たすのは新潟県です。一方、長野県や静岡県、宮崎県などは、地形や気候を活かした果樹栽培や施設園芸も盛んであり、新潟県ほど田の割合が突出して高くはありません。
問6	答え 1 東海工業地域	東海工業地域は、中京工業地帯と隣接していることから、自動車部品などの輸送用機械の製造が極めて活発です。出荷額の内訳において機械工業が占める割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴です。一方、瀬戸内工業地域は化学や鉄鋼の割合が高く、阪神工業地帯は金属や機械のバランスがとれていますが、機械の割合は東海ほど極端ではありません。
問7	答え 1 冬に吹く湿った北西の季節風が、日本海上で水蒸気を補給し、山脈にぶつかって上昇気流を発生させるため。	日本海側の気候では、季節風が最も重要な要因となります。冬、シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風は、日本海を渡る際に暖流の対馬海流から大量の水蒸気を取り込みます。この湿った空気が日本列島の脊梁山脈（烏海山や越後山脈など）にぶつかって上昇することで雲が発達し、日本海側に雪や雨をもたらします。一方、山を越えた後の風は乾燥するため、太平洋側では冬に晴天が多くなります。
問8	答え 1 飛騨山脈は大規模な砂防ダムや水力発電所が建設されるなど、急峻な地形を利用した開発が行われてきた。	飛騨山脈（北アルプス）は3000メートル級の山々が連なる急峻な地形であるため、冬の積雪が多く、急流を利用した水力発電が盛んです。また、土砂災害を防ぐための砂防事業も古くから行われてきました。北陸新幹線のルートはこの険しい山塊の北端付近を通っており、トンネル技術の向上によって安定した輸送が可能になりました。他の選択肢については、飛騨山脈が日本海側に近く、冬の湿った季節風を受けて北陸に豪雪をもたらす要因であることや、場所が中部地方であることを考慮すると不適切です。

問1 2万5千分の1の地形図を用いて富山県高岡市役所の周辺調査を行う際、市役所から実際の距離で600m圏内の範囲を図上で測定する方法と、その範囲内に位置する公共施設の記号の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 図上の距離で2.4cmの範囲を測り、その中に消防署や警察署の記号があるかを確認する。 | 2. 図上の距離で1.5cmの範囲を測り、その中に税務署や裁判所の記号があるかを確認する。 | 3. 図上の距離で4.0cmの範囲を測り、その中に病院や保健所の記号があるかを確認する。 | 4. 図上の距離で6.0cmの範囲を測り、その中に郵便局や小中学校の記号があるかを確認する。 |
|---|---|--|--|

問2 北陸地方のある都市の統計において、十二月から二月にかけての降水量が月間三百五十ミリメートルを超えて突出して多く、同時期の気温が〇度近くまで低下するという特徴が見られます。このような気候条件を持つ地域で、古くから伝統的な工芸品の製造が発達した理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 高知公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 冬の積雪により屋外での農作業が困難になるため、屋内でできる手仕事が農家の副業として定着したから。 | 2. 夏の期間に雨が少なく乾燥するため、農作業の代わりに伝統的な技術を用いた工業が発展したから。 | 3. 一年を通じて温暖な気候であり、原材料となる植物の栽培と加工が冬場に効率よく行えたから。 | 4. 台風による被害が多く、農作物の収穫が不安定だったため、安定した収入を求めて重化学工業が発達したから。 |
|---|--|--|---|

問3 中部地方の各県の統計において、豊富な水資源と険しい地形を活かした水力発電の発電量が非常に多く、さらに耕地面積の大部分を水田が占め、稲作を中心とした農業が行われている県はどこですか。 (2026年 山形公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 富山県 | 2. 新潟県 | 3. 長野県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|

問4 山地から平地へと川が流れ出る場所に形成された、扇を広げたような地形である扇状地について、その中央部の緩やかな斜面で果樹栽培が盛んに行われている理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため | 2. 標高が低く周囲から水が集まりやすいため、常に湿潤な環境を好む果物に適しているため | 3. 地盤が非常に硬く、大型の農業機械を導入した大規模な平地農業に適しているため | 4. 年間を通して霧が発生しやすく、直射日光を避ける必要がある果物の栽培に適しているため |
|--|---|--|--|

問5 中部地方の統計において、愛知県のように都市化が進み人口が密集している地域では数値が低く、一方で長野県、富山県、福井県、新潟県といった山間部や地方部で数値が高くなる傾向を示す統計項目として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|-----------------|------------------------|------------|
| 1. 人口密度 | 2. 第2次産業就業人口の割合 | 3. 全人口のうち65歳以上の人が占める割合 | 4. 合計特殊出生率 |
|---------|-----------------|------------------------|------------|

問6 金沢市の中心部の様子を示した資料によると、日本三名園の一つである庭園の南側には、美術館や図書館、博物館といった公共施設が集まって立地しています。このような城下町を起源とする都市で見られる土地利用の特徴について、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。 | 2. 城下町特有の細く入り組んだ路地をすべて解消するため、歴史的建造物を取り壊して大規模な工業団地を整備している。 | 3. 市の中心部には守備を固める目的で神社や寺院のみを密集させ、現代の行政施設や文化施設はすべて市街地の外縁部に配置している。 | 4. 伝統的な街並みを保存するために近代的な建築を一切禁止しており、江戸時代の土地利用をそのまま継続している。 |
|---|---|---|---|

問7 三重県の統計において、工業生産額が10兆円を超える高い水準となっている主な理由として、地理的な背景から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 三重公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 県北部の四日市市などが中京工業地帯の一角を担い、石油化学コンビナートや自動車関連の工場が集積しているから。 | 2. 県全域が京浜工業地帯に含まれており、東京市場向けの電気機器や出版・印刷業が極めて盛んであるから。 | 3. 内陸部に位置する地理的特性を活かし、高速道路のインターチェンジ付近に精密機械やIC(統合回路)の工場が集中しているから。 | 4. 広大な平野を活用した大規模な稲作と、それに関連する食品加工業が産業の大部分を占めているから。 |
|--|---|---|---|

問8 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから | 2. 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため | 3. 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため | 4. 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 図上の距離で2.4cmの範囲を測り、その中に消防署や警察署の記号があるかを確認する。	2万5千分の1の地形図では、実際の距離を25,000分の1に縮小して表示しています。実際の600m（60,000cm）は、図上では「 $60,000 \div 25,000 = 2.4\text{cm}$ 」となります。高岡市のような地方自治体の中心部にある市役所周辺には、消防署（火の用心を連想させる交差した棒の記号）や警察署（丸の中にバツ印の記号）などの主要な公共施設が集まっていることが一般的です。
問2	答え 1 冬の積雪により屋外での農作業が困難になるため、屋内でできる手仕事が農家の副業として定着したから。	北陸地方は日本海側に位置し、冬には湿った季節風の影響で世界でも有数の豪雪地帯となります。冬の間は積雪によって田畑での耕作が不可能になるため、農家の人々は家の中で行える漆器や織物などの製造を副業として行いました。これが現代に伝わる輪島塗や加賀友禅といった伝統的工芸品の発展につながりました。
問3	答え 1 富山県	北陸地方に位置する富山県は、立山連峰などの山々から流れる急峻な河川を利用した水力発電が古くから盛んです。また、雪解け水による豊富な水資源に恵まれており、県内の耕地面積に占める水田の割合（水田率）が全国で最も高い水準にあるなど、単作地帯としての稲作が中心的な産業となっています。
問4	答え 1 砂や石が多く堆積しており、水はけが良い土壌が果物の育成に適しているため	扇状地は川が運んできた砂礫（砂や石）が堆積してきた地形であるため、地表に降った雨や水が地下へ浸透しやすく、非常に水はけが良いという性質を持っています。水田にするには水持ちが悪く不向きですが、根が腐るのを防ぎ適度な乾燥を好むブドウやモモなどの果樹栽培には極めて適した条件を備えています。このため、土地利用として果樹園が優先的に配置されます。
問5	答え 3 全人口のうち65歳以上の人が占める割合	愛知県のような大都市圏は、進学や就職のために他県から若い世代（生産年齢人口）が流入するため、相対的に高齢者の割合が低くなります。これに対し、近隣の長野県や富山県などの地方部では、若者が都市部へ流出する一方で、その地域に留まる高齢者の比重が大きくなるため、高齢化率が高く算出されるという特徴があります。
問6	答え 1 かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。	金沢市のような城下町では、明治時代以降、かつての城郭や武家屋敷があった広大な土地が学校、公園、美術館、官公庁などの公共用地に転用されるケースが多く見られます。金沢市においても、兼六園という歴史的名所に隣接する形で美術館などの文化施設を配置することで、歴史的な景観を守りつつ、市民や観光客が利用しやすい文化的な都市空間を創り出しています。入り組んだ道や寺院の配置は城下町の特徴ではありますが、それらをすべて取り壊したり、文化施設を外縁部に追いやりたりしているわけではありません。
問7	答え 1 県北部の四日市市などが中京工業地帯の一角を担い、石油化学コンビナートや自動車関連の工場が集積しているから。	三重県北部の伊勢湾沿岸は、愛知県とともに日本有数の工業地帯である中京工業地帯を形成しています。特に四日市市では日本初の本格的な石油化学コンビナートが形成された歴史があり、現在も化学や輸送用機械（自動車）などの重化学工業が盛んなため、生産額が非常に大きくなっています。岐阜県のような内陸県とは異なり、臨海部の立地を活かした産業構造が特徴です。
問8	答え 1 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいいため	長野市は内陸の盆地に位置しており、周囲を高い山々に囲まれています。海からの湿った空気がこれらの山々を越える際に雨や雪として水分を落としてしまうため、盆地内部には湿った空気が届きにくくなります。その結果、太平洋側の静岡市や日本海側の金沢市と比べて、年間を通じて降水量が少ない「中央高地の気候」の特徴を示します。

問1 木曽川、長良川、揖斐川の下流に広がる濃尾平野の低湿地帯では、古くから河川の氾濫による水害を防ぐための工夫が行われてきました。集落や耕地の周囲を堤防で囲んだ、この地域特有の仕組みや集落を何と呼びますか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 輪中（わじゅう） 2. 扇状地（せんじょうち） 3. カルデラ 4. シラス台地

問2 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈という険しい山々が並ぶ地域や、その南側の富士山に近い地域で見られる気候の特色について、正しい説明はどれですか。（2019年 大阪公立入試 類似）

1. 高い山々に囲まれた盆地が多く、夏と冬の気温差や昼夜の温度差が大きい内陸の気候となる。 2. 黒潮の影響を強く受けるため、一年を通じて温暖で降水量が多い太平洋側の気候となる。 3. 季節風が山脈を越えてくるため、冬には日本海側特有の平野部よりも多い降雪が一年中続く。 4. 標高が高いため、一年を通じて湿った空気が流れ込み続け、国内で最も降水量が多い地域となる。

問3 日本の都道府県別の工業統計において、製造品出荷額が全国で最も多く、その内訳として「輸送用機械」が53.5パーセントと、全体の過半数を占めている県はどこですか。（2019年 鳥取公立入試 類似）

1. 愛知県 2. 静岡県 3. 千葉県 4. 北海道

問4 日本の工業地帯・地域別の統計において、全国の工業生産額の約27.1%を占め、第1位となっている地域の特徴として最も適なものとはどれか。（2015年 大分県公立入試 類似）

1. 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。 2. 印刷・出版業が集積し、東京都を中心とした巨大な消費地に隣接する京浜工業地帯を中心としている。 3. 石油化学コンビナートが沿岸部に形成され、化学工業の割合が高い瀬戸内工業地域を中心としている。 4. 古くから繊維工業や金属工業が発展し、現在は中小の機械工場が密集する阪神工業地帯を含んでいる。

問5 中部地方の工業、特に中京工業地帯における「輸送用機械器具製造業」の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 自動車や航空機などの製造を指し、広大な用地と膨大な数の関連部品工場を必要とするため、裾野の広い産業構造を形成している。 2. 高度な技術を要する電子辞書やデジタルカメラの製造が中心であり、製品の軽量化により空港近くの内陸部に工場が集中している。 3. 海外から輸入した原油を加工して燃料や化学製品を作る産業であり、大規模な石油コンビナートが海岸沿いに形成されている。 4. 石炭や鉄鉱石を原料に鋼材を作る産業であり、高度経済成長期に大型の製鉄所が建設されたことで発展を遂げた。

問6 愛知県の伊勢湾沿岸では、東西約20kmにわたる大規模な埋立地が造成され、中京工業地帯の中核を担う鉄鋼業が発展しました。この地域で生産される鋼板などの鉄鋼製品について、現在の原料の調達状況と主な供給先を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）

1. 輸入した原料を使用し、主に近隣の自動車産業に向けて供給している 2. 国内産の原料を使用し、主に船舶の製造のために供給している 3. 輸入した原料を使用し、主に海外へ輸出するための缶詰容器として加工している 4. 国内産の原料を使用し、主に建築用の建材として全国へ出荷している

問7 愛知県の渥美半島は、かつては水不足に悩まされる地域でしたが、ある大規模な用水路が整備されたことで、日本有数の農業地帯へと発展しました。この地域に供給され、施設園芸農業の発展を支えている用水の名称として正しいものはどれですか。（2026年 富山公立入試 類似）

1. 豊川用水 2. 愛知用水 3. 明治用水 4. 香川用水

問8 日本の諸都市のうち、12月から2月にかけての月ごとの降水量が300ミリメートルを超え、夏場よりも冬の降水量が際立って多いという特徴を持つ気候区分に属する都市として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

1. 金沢市 2. 札幌市 3. 仙台市 4. 名古屋市

問9 自然災害が発生した際に住民が迅速かつ安全に避難できるよう、地形や過去の災害記録に基づいて作成される地図があります。静岡市において、大谷川や金川などの河川周辺や沿岸部の浸水想定区域を示し、避難場所の位置や避難すべき方向などの情報を具体的に記載したものを何と呼びますか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. ハザードマップ 2. マニフェスト 3. バリアフリーマップ 4. 都市計画図

答え合わせ・解説

問1	答え 1 輪中（わじゅう）	濃尾平野の下流域は海拔が低く、三つの大きな河川が合流・分岐を繰り返すため、古来より洪水が多発する地域でした。住民は自らの居住地や田畑を水害から守るため、集落の周りをぐるりと堤防で囲む「輪中」を形成しました。これは地形的制約を克服するための生活の知恵として知られています。
問2	答え 1 高い山々に囲まれた盆地が多く、夏と冬の気温差や昼夜の温度差が大きい内陸の気候となる。	長野県や山梨県は日本アルプスなどの高い山々に囲まれているため、海からの湿った空気が入りにくく、降水量が比較的少ない内陸の気候（中央高地の気候）となります。また、盆地は熱がこもりやすく、夜間は放射冷却により冷え込みやすいため、気温の年較差や日較差が大きくなるのが特徴です。
問3	答え 1 愛知県	中京工業地帯の中心であるこの県は、豊田市などを中心に自動車工業が極めて盛んです。製造品出荷額は1977年以来、連続して日本一を維持しており、産業構造としても自動車などの輸送用機械への依存度が非常に高いことが特徴です。
問4	答え 1 自動車産業の強力な集積を背景に、輸送用機械の製造品出荷額が非常に多い中京工業地帯を含んでいる。	中部地方の太平洋側に位置する中京工業地帯は、愛知県の豊田市などを中心に世界的な自動車産業の集積地となっており、日本の工業生産額において長年第1位を維持しています。特に輸送用機械の占める割合が極めて高いことが、全体の生産額を押し上げる大きな要因となっています。
問5	答え 1 自動車や航空機などの製造を指し、広大な用地と膨大な数の関連部品工場を必要とするため、裾野の広い産業構造を形成している。	輸送用機械器具製造業の代表例である自動車産業は、一つの製品を完成させるために数万点の部品を必要とします。そのため、中部地方には組み立て工場だけでなく、部品を供給する関連工場が数多く集まっており、製造品出荷額において他業種を圧倒する規模となっています。他の選択肢は、電気機械、石油化学、鉄鋼業についての説明です。
問6	答え 1 輸入した原料を使用し、主に近隣の自動車産業に向けて供給している	中京工業地帯は愛知県を中心に発達した日本最大の工業地帯です。かつては国内産の原料も使用されていましたが、現在は輸入原料への依存が高まっています。特に愛知県は自動車産業が非常に盛んであるため、沿岸部の製鉄所で作られた鋼板は、自動車の車体などの材料として供給されるという密接な関連（関連工業の集積）があります。
問7	答え 1 豊川用水	渥美半島はもともと大規模な河川がなく水不足に悩まされていましたが、1960年代に豊川用水が完成したことで、安定した農業用水の確保が可能になりました。これにより、温室を利用した施設園芸農業が急速に発展しました。なお、愛知用水は知多半島、明治用水は安城市周辺（西三河平野）を流れる用水です。
問8	答え 1 金沢市	北陸地方に位置する金沢市は、日本海側の気候に属しています。この地域では、冬にシベリア大陸から吹き出す北西の季節風が、暖流である対馬海流の上を通る際に水蒸気を蓄え、本州中央部の山脈にぶつかることで大量の雪を降らせます。そのため、夏季よりも冬季の降水量が非常に多くなるという、世界的に見ても珍しい気候特性を持っています。なお、札幌市は冷帯（亜寒帯）で冬の降雪はあるものの、金沢市ほど冬季の降水量は突出しません。
問9	答え 1 ハザードマップ	住民の安全を確保するために、自然災害による被害が予想される区域や、避難場所の位置、避難すべき方向などを具体的に示した地図をハザードマップ（被害想定図）と呼びます。静岡市のような沿岸部を含む地域では、地震に伴う津波の浸水想定を網掛けなどで視覚的に示すことで、迅速な避難行動を促す役割を担っています。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 新潟県	信濃川などが形成した越後平野は日本有数の稲作地帯であり、冬の積雪がもたらす豊かな水資源を利用して大規模な米作りが行われています。そのため、農業産出額に占める米の割合が他県に比べて突出して高いのが特徴です。これに対し、長野県は高原野菜や果実、愛知県は工業や施設園芸に特色があります。
問2	答え 1 中部地方	日本を7つの地方に区分する場合、本州の中央部に位置する地域を中部地方と呼びます。愛知県はこの地方に属しており、県庁所在地の名古屋市は中部地方最大の都市として、経済や交通の要所となっています。近畿地方は三重県以西、関東地方は神奈川県以東を指します。
問3	答え 1 冬に湿った北西の季節風が日本海を渡る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかって雪を降らせるため。	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出します。この風が、暖流である対馬海流が流れる日本海を渡る際に大量の水蒸気を蓄えます。水分を含んだ湿った空気が日本の脊梁山脈にぶつかって上昇することで、日本海側の地域に雪や雨として大量の降水をもたらします。これにより、冬の降水量が夏よりも極めて多い日本海側の気候が形成されます。
問4	答え 1 冬に北西から吹く湿った季節風が、日本の中心部にある山脈にぶつかって上昇するため	冬になると、ユーラシア大陸から日本海に向かって冷たく湿った北西の季節風が吹きます。この風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、日本の背骨にあたる高い山脈にぶつかって上昇することで、日本海側に大量の雪や雨をもたらします。一方、山を越えた後の風は乾燥するため、太平洋側では晴天の日が多くなります。
問5	答え 1 扇状地を利用してぶどうなどの生産が盛んであり、消費者に収穫体験を提供する観光農園も多く見られる。	統計に示された人口規模や農業産出額の内訳から、この県は山梨県であると判断できます。山梨県はぶどうや桃の生産量が日本トップクラスであり、その多くは甲府盆地周辺の扇状地で栽培されています。また、東京などの大都市圏に近い立地を活かし、単に生産・出荷するだけでなく、消費者が直接訪れて果物狩りを楽しむ「観光農園」が数多く運営されていることも大きな特徴です。
問6	答え 1 電子部品・デバイス工業	長野県では、戦前から戦後にかけて培われた時計やレンズといった精密機械工業の高度な加工技術が、時代の変化とともに電子部品やデバイスの製造に応用されました。内陸部という地理的条件において、製品が小型で軽量であり、高速道路を利用した輸送に適していることや、製造過程で不可欠な清浄な水と空気という環境が整っていたことが、この産業が県内最大の出荷額を誇るまでに発展した要因です。
問7	答え 1 眼鏡のフレーム	福井県の鯖江市は、日本国内で生産される眼鏡のフレームの大部分を製造する日本最大の産地です。明治時代に、冬の積雪で外仕事ができない時期の副業として始まったものが、後に技術革新を重ねて世界的なブランドを支える一大産業へと発展しました。
問8	答え 3 都市機能の郊外への分散をさらに推奨し、自家用車による移動時間を短縮させる道路網を整備している。	富山市の取り組みは、郊外への無秩序な市街地の拡大（スプロール現象）を抑制し、拠点（お団子）と公共交通（串）の形に都市を再構築するものです。郊外への分散を推奨することは、公共交通の衰退や中心市街地の空洞化、さらには行政コストの増大を招くため、コンパクトシティの考え方とは相反します。
問9	答え 1 信濃川	長野県から新潟県へと流れるこの河川は、全長約367kmに達する日本で最も長い川です。長野県内では「千曲川」と呼ばれます。よく混同される利根川は、流域面積（川が雨水を集める範囲）が日本で第1位の河川であり、太平洋に注いでいます。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 新潟県	新潟県は日本を代表する「米どころ」であり、広大な越後平野を中心に大規模な稲作が行われています。全国的に野菜や畜産の産出額が伸びている中でも、新潟県は依然として農業産出額全体に占める米の割合が突出して高いという、水田単作地帯としての特色を持っています。
問2	答え 1 湿った季節風が高い山々に遮られ、盆地内に流れ込む空気が乾燥することで降水量が少なくなるため。	中央高地の盆地では、夏は太平洋側から、冬は日本海側から吹く湿った季節風が、それぞれ周囲の山々を越える際に雨や雪を降らせず。山を越えて盆地側に吹き込む風は乾燥しているため、年間降水量が少なくなります。この気候的制約を克服し、農業用水を確保する手段としてため池が重要な役割を果たしています。
問3	答え 1 冬の豪雪による雪の重みを逃がしやすくするとともに、屋根裏を養蚕の作業スペースとして活用するため	岐阜県の山間部は日本有数の豪雪地帯であり、湿った重い雪が屋根に積もって家屋が倒壊するのを防ぐために、屋根に急な傾斜がつけられました。また、かつてこの地域で盛んだった養蚕（カイコの飼育）を行う場所を確保するため、広い屋根裏空間が作られ、多層構造の住居となっているのが特徴です。これは気候条件と生活の知恵が結びついた文化遺産といえます。
問4	答え 4 山梨県	青森県（東北新幹線・北海道新幹線）、石川県（北陸新幹線）、鹿児島県（九州新幹線）には、それぞれ新幹線の路線と駅が存在します。一方、山梨県は隣接する静岡県を東海道新幹線が通っていますが、山梨県内には新幹線の路線自体が通っておらず、駅も設置されていません。ただし、将来的に「リニア中央新幹線」の駅が設置される予定があることが、地理上の大きな特徴です。
問5	答え 1 ハザードマップ	住民の安全を確保するために、自然災害による被害が予想される区域や、避難場所の位置、避難すべき方向などを具体的に示した地図をハザードマップ（被害想定図）と呼びます。静岡市のような沿岸部を含む地域では、地震に伴う津波の浸水想定を網掛けなどで視覚的に示すことで、迅速な避難行動を促す役割を担っています。
問6	答え 1 標高が高く夏でも涼しい気候を利用して、レタスなどの高原野菜を栽培し、平地の出荷が減る時期に市場へ送る農業。	長野県の野辺山原は標高が1000mを超える高冷地であり、夏でも平均気温がレタスの生育に適した15度から20度程度に保たれます。この涼しい気候を活かして、平地では暑すぎて栽培が難しい夏から秋にかけて野菜を収穫し、出荷時期を遅らせる「抑制栽培」が行われています。これにより、都市部での供給が不足する時期に高い価格で販売することが可能になります。
問7	答え 1 加賀国に置かれた城下町を中心に発展し、現在も歴史的な街並みや伝統産業が色濃く残っている。	金沢は、江戸時代に「加賀百万石」と呼ばれた前田氏の城下町として栄えた都市です。戦災を免れたことから、城を中心とした道路網や用水路、武家屋敷などの歴史的景観が維持されており、それが現代の観光資源や都市のアイデンティティとなっています。他の選択肢にある港町や門前町、宿場町といった起源とは区別する必要があります。
問8	答え 1 周辺に自動車産業が集積しているため、輸出総額が日本一であり、輸出内訳でも自動車やその部品などの関連製品が大きな割合を占めている。	名古屋港の最大の特徴は、背後に控える中京工業地帯、特に愛知県内の自動車産業との密接な結びつきです。完成した自動車だけでなく、その部品やエンジン（内燃機関）といった関連製品を合わせると、輸出全体の約4割に達します。このような特定の産業に特化した大規模な輸出構造が、日本一の貿易額を支える要因となっています。